

## 議題(1) 第2期安城市子ども・子育て支援事業計画の実施状況について

## ●重点施策（数値目標のあるもの）の達成状況

	実施状況一覧 掲載ページ	施策数	達成状況		達成率
			達成	未達成	
重点施策（数値目標のあるもの）	2～4ページ (No.1～19)	19	14	5	73.7%

## ●基本方針ごとの実施状況

基本方針	実施状況一覧 掲載ページ	施策数	実施状況		実施率
			実施	未実施	
1 安全・安心な妊娠・出産・育児のための保健対策	5～6ページ (No.20～31)	12	12	0	100%
2 乳幼児期の教育・保育環境の充実	7ページ (No.32～34)	3	3	0	100%
3 学童期からの「生きる力」を育む環境整備	8ページ (No.35～45)	11	11	0	100%
4 子どもの居場所づくり	9ページ (No.46～48)	3	3	0	100%
5 支援を必要とする子どもや保護者への対策	10～11ページ (No.49～63)	15	15	0	100%
6 子育てしやすい社会環境の整備	12～13ページ (No.64～75)	12	12	0	100%
7 地域社会における子育て支援	14ページ (No.76～81)	6	6	0	100%

子ども・子育て支援事業計画実施状況一覧（重点項目）

No.	事業番号	事業名	内容	指標の説明	平成30年度基準値	令和5年度目標値	令和5年度実績値	令和5年度実施内容	達成状況	目標値未達成の理由
1	1	妊婦健康診査事業	妊娠の届出をした人に、妊婦健康診査の受診票を交付し、健診を受け健康管理が行えるよう費用助成を行う事業	11週までの届け出率	96.3%	96%	96.5%	妊娠の届出を受け、14回分（多胎妊婦へは5回分追加）の受診票を交付。早期に届け出を受けることで、妊娠初期から必要な妊婦健診を実施。	○	
2	5	乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん訪問事業）	生後4か月を迎えるまでの乳児のいる全家庭を訪問し、育児不安を軽減し、育児の孤立化を防ぎ、支援が必要な家庭に対して、養育支援訪問事業等のサービスにつなげる事業	訪問率	99.9%	100%	99.6%	おおよそ生後2か月を迎えるまでの乳児のいる全家庭を訪問し、乳児及び保護者の心身の状況及び養育環境の把握、子育てに関する情報の提供、養育の相談に応じ、助言その他援助を実施。	×	出生後長期入院等により対象期間内の実施が難しいケースがあったが、退院後の訪問等のフォローは実施している。
3	15	幼児教育・保育事業	待機児童を解消するため、民間事業者による受け皿の整備などにより受け入れ体制を整える事業	利用定員1号認定（3-5歳）	3,574人	2,900人	2,942人	令和5年4月から光徳保育園（認可保育園から幼保連携型認定こども園に移行）及び桜井こども園（新たに幼保連携型認定こども園として設立）の受け入れを開始した。	×	保育需要の推移を考慮し、計画当初に予定されていた民間園の整備の一部が見送られたため。待機児童なし。
				利用定員2号認定（3-5歳）	3,058人	3,491人	3,396人			
				利用定員3号認定（0歳）	287人	391人	338人			
				利用定員3号認定（1,2歳）	1,306人	1,625人	1,624人			
4	16	一時預かり事業	保護者の就労、疾病、冠婚葬祭や介護等の理由により、子どもの保育が一時的に困難になったときに預かる事業	保育園	10,858人	11,505人	11,505人	保育園での一時保育利用延べ人数 11,270人 幼稚園1号認定（夏休み等における幼稚園での預かり保育利用延べ人数） 12,261人 幼稚園2号認定（通常開園日における幼稚園での預かり保育利用延べ人数） 50,371人 実績値は確保量と読み替える。	○	
				幼稚園(1号)	11,877人	14,072人	14,072人			
				幼稚園(2号)	35,631人	40,558人	40,558人			
5	17	延長保育事業（時間外保育事業）	保育園で就労等により長時間の保育を必要とする保護者のために、標準時間認定は11時間を超える保育、短時間認定は8時間を超える保育を行う事業	延べ人数	928人	996人	延長保育登録人数 1,235人（R6.3.1）	公立保育園8園と事業団保育園・認定こども園12園、私立保育園・認定こども園19園で実施した。	○	
6	18	病児・病後児保育事業	病気または病気の回復期にあり、集団での保育が困難な生後6か月から小学校3年生までの子どもが、保護者の就労等の理由により、家庭で保育を受けられない場合に限り、連続7日間を限度に子どもを預かる事業	延べ人数	252人	282人	570人	2施設（ぐんぐん）（nanoha）で実施した。 利用延べ人数：216人（ぐんぐん） 354人（nanoha）	○	

子ども・子育て支援事業計画実施状況一覧（重点項目）

No.	事業番号	事業名	内容	指標の説明	平成30年度 基準値	令和5年度 目標値	令和5年度 実績値	令和5年度 実施内容	達成 状況	目標値未達成の理由	
7	20	保育者研修制度	保育の理論と実践力を身につける研修に加え、経験や役職等に応じた研修など、保育者の資質向上に向けた研修内容の充実を図る事業	研修回数	8回	8回	10回	新任保育士・保育教諭研修、新任（2年目）研修、保育リーダー（5年目、10年目）研修、保育者全体研修、主任研修、園長研修、障害児保育研修、危機管理研修、実技研修を実施した。	○		
8	21	保育園・幼稚園・認定こども園の施設改修	子どもが安心して園での生活を送ることができるよう、施設の老朽化に伴う計画的な改修及び幼児教育・保育環境の向上を図るための整備を行う事業	改修施設数	3か所	2か所	2か所	さくのこども園及び安城北部こども園の中規模改修工事を実施した。また、小川保育園の設計を実施した。	○		
9	24	就園から中学校卒業までの園・学校間の連携	保育園・幼稚園・認定こども園から中学校への各段階の環境変化に対応し、学校生活に適応できるよう、円滑な接続を進めていくための事業	開催回数	2回	2回	3回	幼保小連携研修を3回実施した。	○		
				開催回数	2回	3回	3回	各相談事業を通し、各段階の環境変化に対応し、学校生活に適応できるよう、円滑な接続を進めた。	○		
10	34	教育相談と適応指導教室	不登校をはじめとする学校生活への不適応を生じた児童・生徒に対して、教育相談や適応指導教室を通して支援する事業	設置か所数	1か所	3か所	3か所	教育相談事業	電話相談、来所相談、ふれあい相談、訪問相談の4つの相談事業を実施。	○	
								家庭相談員と関係機関の強化	必要に応じて情報共有を図り、適切な支援につなげた。		
								来所面談	平日9:00～17:00で実施。		
								電話相談	平日9:00～17:00で実施。		
								学校相談員を活用した情報交換	担任や学校職員との面談の実施。		
								不登校児童・生徒支援アドバイザーによる家庭訪問支援	必要な関係機関との接続など、社会資源を活用した支援を実施。		
								不登校児童や生徒の家庭への指導員の定期訪問	学校や保護者からの要請のもと、必要な支援を実施。		
11	37	放課後児童健全育成事業（児童クラブ）	昼間保護者が就労等で家庭にいない小学生に、遊びや生活の場を提供し、児童の健全育成を図る事業	人数	1,958人	2,920人	2,696人	全21小学校で61児童クラブを運営。東部小、桜井小に専用棟を新設した。定員2,696人に対して入会児童数は2,508人であり待機児童は生じなかった。	×	クラブ数拡大のため支援員募集を行ってきたが、採用人数が不足し支援員の確保ができなかったため。	

子ども・子育て支援事業計画実施状況一覧（重点項目）

No.	事業番号	事業名	内容	指標の説明	平成30年度 基準値	令和5年度 目標値	令和5年度 実績値	令和5年度 実施内容	達成 状況	目標値未達成の理由	
12	45	保護者及び学齢期支援事業	幼児期の子どもを育てる保護者が子どもとの関わり方を学ぶための講座（ペアレント・プログラム）及び子どもが自分らしく生きるために社会性を身に付ける講座（ソーシャルスキルトレーニング）を実施する事業	参加人数	21人	23人	38人	ペアレント・プログラム	4教室開催し、26人が参加した。	○	
								ソーシャルスキルトレーニング			
13	51	養育支援訪問事業	子育てに対して不安や孤立感を抱える家庭や、若年や多胎児などの様々な理由により養育支援が必要な家庭に対して家事・育児支援を行う事業	延べ人数	87人	118人	118人	妊娠中から産後の期間において、養育に関する支援が必要な家庭へ家事・育児支援を訪問して行う事業であり、延べ40人の利用があった。養育支援が必要な家庭に対しては、全て対応することができた。実績値は確保量と読み替える。	○		
14	58	女性への就業支援	就職を希望する女性を対象としたセミナーの開催や相談、求人情報の提供により復職を支援する事業	開催回数	6回	7回	5回	個別相談会3回、セミナー2回	×	個別相談会の運営方法を変更したため。（相談員を2人に増員し、相談日を6日間から3日間に変更）	
15	66	多世代住宅補助	小学校修了前の子どもと親、祖父母等の3世代が同居・近居することで、全ての世代が安心して生き生きと暮らし、社会で活躍できることを目的に、多世代住宅の建築や取得にかかる費用の一部を補助する事業	申請件数	令和元年度から実施	-	令和4年度にて事業終了	当初の目的を達成したため前年度にて事業を終了。	○		
16	72	利用者支援事業	子育て家庭の不安を取り除くことを目的とし、子育て支援アドバイザー及び母子保健コーディネーターがそれぞれの家庭に応じた情報提供及び相談等を行う事業	基本型実施か所数	1か所	1か所	1か所	利用者支援事業（基本型）を1か所で実施し、子育て支援アドバイザーによる子育てに関する相談・情報提供を行った。	○		
		利用者支援事業	子育て家庭の不安を取り除くことを目的とし、子育て支援アドバイザー及び母子保健コーディネーターがそれぞれの家庭に応じた情報提供及び相談等を行う事業	母子保健型実施か所数	1か所	1か所	1か所	子育て支援アドバイザー及び母子保健コーディネーターがそれぞれの家庭に応じた情報提供及び相談等を行い、必要時情報連携をしてお互い、切れ目のない支援を実施した。	○		
17	73	地域子育て支援拠点事業	身近な地域に子育て中の親子が集う場所を提供し、交流や相談、情報提供や講習会を行う事業	延べ人数	144,839人	143,280人	104,709人	市内の子育て支援センター5か所、つどいの広場4か所、児童センター9か所において、子育て中の親子が集う場を提供し、交流や相談等を行った。	×	コロナにより令和5年5月まで利用制限や予約制を導入していたため。前年度に比べ利用者は約35,000人増加している。	
18	74	子育て短期入所生活支援事業（ショートステイ）	保護者の疾病等により、家庭において子どもの養育が困難になったとき、児童養護施設等で短期間の宿泊で子どもを預かる事業	延べ人数	20人	32人	32人	保護者の疾病などの理由により、申請のあった家庭の児童の預かり等を行い、延べ11人の利用があった。実績値は確保量と読み替える。	○		
19	79	ファミリー・サポート・センター事業	育児の援助をする人（提供会員）と援助をもらいたい人（依頼会員）が会員になり、お互いに助け合う会員組織の事業	依頼・提供成立分	2,721人	3,476人	3,476人	会員相互の援助活動事業の調整を行い、延べ2,299件の利用があった。実績値は、確保量と読み替える。	○		

達成状況：○…達成、×…未達成

# 子ども子育て支援事業計画実施状況一覧

【1 安全・安心な妊娠・出産・育児のための保健対策】

No.	事業	施策・事業名	内容	取組	ページ	実施の有無 (令和5年)	実施内容	実施状況
20	2	母子健康手帳の交付	妊娠・出産・育児まで、一貫した健康状態等を記録する母子健康手帳の交付	-	76	実施	1,500件交付。母子健康手帳や受診票の使い方などを説明。	○
21	3	妊産婦指導及び健康教育事業	母子健康手帳交付時等の妊産婦の指導や、父・祖父母等支援者を含めた妊婦向けの教室の実施	妊産婦健康相談	76	実施	母子健康手帳の交付時、妊娠・出産・育児の相談に応じる。その他電話相談や窓口での相談を実施。	○
				妊産婦訪問指導	76	実施	赤ちゃん訪問時に母親の健康状態についても相談を実施	
				パパママ教室	76	実施	べんきょう編13回621人：人形を使って抱っこ、オムツ交換等の実習、妊産婦の心の変化についてや歯の健康管理の話 えいよう編11回194人：妊娠期の正しい食生活を身につけるための講話と、調理のデモンストレーションと試食	
22	4	産後ケア事業	出産直後から4か月ごろまでの母子を対象とした、心身のケア及び育児に関する専門的な支援の実施	-	76	実施	延べ292日（延べ200人）利用。令和4年度から日帰り短時間型開始し利用者増加。産婦人科・助産院にて休養の機会を提供し心身のケアや育児サポート等のきめ細やかな支援を実施。	○
23	6	乳幼児健康診査事業	乳幼児の健やかな成長発達のために、乳児、1歳6か月児、3歳児を対象とした健康診査の実施	乳児健康診査	76	実施	受診件数 2,599回	○
				4か月児健康診査	76	実施	対象者数1,420人、受診者数1,394人（受診率98.2%） 未受診勧奨を継続して実施することで高い受診率を維持するとともに、何らかの理由により受診しないケースに対しては、訪問等で児の発育発達状況の確認や保護者の育児不安の軽減につなげるよう支援している。新型コロナウイルス感染症が5類になったことから集団指導を再開した。	○
				1歳6か月児健康診査	76	実施	対象者数1,470人、受診者数1,462人（受診率99.5%） 未受診勧奨を継続して実施することで高い受診率を維持するとともに、何らかの理由により受診しない場合は、訪問等で児の発育発達状況の確認や保護者の育児不安の軽減につなげるよう支援している。新型コロナウイルス感染症が5類になったことから集団指導を再開した。	○
				3歳児健康診査	76	実施	対象者数1,514人、受診者数1,526人（受診率100.8%） 未受診勧奨を継続して実施することで高い受診率を維持するとともに、何らかの理由により受診しない場合は、訪問等で児の発育発達状況の確認や保護者の育児不安の軽減につなげるよう支援している。新型コロナウイルス感染症が5類になったことから集団指導を再開した。	○
24	7	乳幼児保健指導	乳幼児の育児や健康について相談や支援を必要とする保護者を対象に、保健師、管理栄養士、歯科衛生士等による指導の実施	-	76	実施	スクスク子育て相談室 24回、1,130人利用。その他電話相談や来所相談を実施。	○
25	8	家庭内事故防止の啓発	乳幼児に起こりやすい家庭内の事故を中心に防止策の周知	-	76	実施	4か月、1歳6か月児、3歳児健診の通知書に事故予防のチラシを同封。まちかど講座（事故予防）1件	○
26	9	離乳食講習会	ゴックン教室では咀嚼能力や味覚の形成の基礎をつくる離乳食、カミカミ教室では幼児食への移行と乳幼児期の歯科衛生についての講習会の実施	ゴックン教室	76	実施	23回、369組。母子手帳アプリ「あんびよ」で教室予約実施。	○
				カミカミ教室	76	実施	24回、270組。母子手帳アプリ「あんびよ」で教室予約実施。	

実施状況：○…実施、×…未実施

## 子ども子育て支援事業計画実施状況一覧

【1 安全・安心な妊娠・出産・育児のための保健対策】

No.	事業	施策・事業名	内容	取組	ページ	実施の有無 (令和4年)	実施内容	実施 状況
27	10	子どもの料理教室	料理の楽しさやバランスの良い食事の大切さを体験し、生活習慣病予防のための食事について親子で学ぶ教室の開催	お父さんと子どもの料理教室	76	実施	2回、29人。	○
28	11	歯科保健対策	中学生以下の幼児・児童・生徒を対象としたフッ化物洗口や保健指導の実施	幼保認定こども園の歯科保健対策	76	実施	歯磨き指導 歯磨きカレンダー フッ化物洗口（年長児）を実施した。	○
				小中学校の歯科保健対策	76	実施	全小学校においてフッ化物洗口を実施。 委員会活動や保健だよりの発行等を通して、定期的に保健指導を実施。	○
29	12	小児生活習慣病予防健康診断事業	肥満等により、指導が必要な児童・生徒を対象とした生活習慣病予防のための保健指導	-	77	実施	委員会活動や保健だよりの発行等を通して、食育指導や保健指導を実施。	○
30	13	子ども医療費助成事業	中学生までを対象とした、入院・通院医療費の助成及び、高校生世代（高校生まで）の入院医療費の助成	-	77	実施	中学生までの医療費を457,811件助成した。 高校生世代の入院医療費を39件助成した。	○
31	14	休日夜間急病診療事業	内科と小児科は休日・年末年始の昼間・夜間及び平日・土曜日の夜間、歯科は休日・年末年始の昼間に休日夜間急病診療所にて診察を実施	-	77	実施	内科・小児科は休日と年末年始の昼間及び夜間、平日と土曜日の夜間に診察を実施。 歯科は休日と年末年始の昼間に診察を実施。	○

実施状況：○…実施、×…未実施

## 子ども子育て支援事業計画実施状況一覧

【2 幼児期の教育・保育環境の充実】

No.	事業番	施策・事業名	内容	取組	ページ	実施の有無 (令和4年度)	実施内容	実施状況
32	19	休日保育事業	日曜日及び祝日に仕事をしている保護者の子どもを保育するため、保育園を開園する事業	-	77	実施	2園（二本木保育園、南部保育園）で実施した。 定員各100人、利用延べ人数 1,776人	○
33	22	幼児教育・保育評価事業	保育の質について、第三者機関が専門的、客観的立場から評価する事業	-	77	実施	公立保育園1園（高棚こども園）、事業団園1園（東栄こども園）について、認証評価機関による第三者評価を受審した。	○
34	23	安全教育	保育園・幼稚園・認定こども園の周辺の点検や危機管理マニュアルの見直しと警察等との協力による防犯教室の開催	-	77	実施	危機管理マニュアルの見直しと不審者対応訓練を年1回以上実施した。	○

実施状況：○…実施、×…未実施

# 子ども子育て支援事業計画実施状況一覧

【3 学童期からの「生きる力」を育む環境整備】

No.	事業	施策・事業名	内容	取組	ページ	実施の有無 (令和4年)	実施内容	実施状況
35	25	心の教育	学校ごとに道徳教育や人権教育などを推進し、一人一人の心を育成する事業	人権教育	78	実施	各教科と関連付けながら人権教育を実施。 人権週間にあわせ、各校にて人権について考える取り組みを実施。	○
				道徳教育	78	実施	全体計画（別葉）や年間計画をもとに道徳の授業を実施。	○
				ふれあい会議	78	実施	中学校ブロックごとに、各中学校やオンラインで実施	○
				野外センターにおける自然教室	78	実施	小学校は、野外センターにて、1泊2日での自然教室を実施。 中学校は、野外センターにて、2泊3日での自然教室を実施。	○
36	26	命の教育	命の授業（道徳科）を通してしなやかで折れない心を育てる事業	命の授業（道徳科）	78	実施	道徳や学級活動を中心に「いのちの教育」に関わる授業を実施。 「いのちの教育」に関わる掲示物等を各校作成。	○
				心の居場所づくり	78	実施	市内全中学校、拠点となる小学校2校にスクールカウンセラーを配置。 学級活動、道徳の授業などを中心に、授業において、各学級担任が相談しやすい 雰囲気作りや、良好な人間関係づくりの実践。	○
37	27	防災・安全教育	児童・生徒の生活安全、交通安全、災害安全に対する意識を向上するため、指導や避難訓練の実施	避難訓練	78	実施	年間3回程度実施。 シェイクアウト訓練等への参加。	○
				防災・安全指導	78	実施	総合学習と関連付けながら防災、減災教育や不審者対応や交通安全指導などを 実施。	○
				安全計画・防災計画の策定	78	実施	年度当初、各学校にて教職員に周知。各学校にて、随時見直し。	○
38	28	中高生のボランティア体験学習	中高生が夏休みや学校行事等を活用して、保育園、幼稚園、福祉施設などでボランティア活動の実施	ボランティア体験学習	78	実施	社会福祉協議会、ボランティア体験プログラムの活用。 各学校毎に地域ボランティアに参加。	○
				ボランティア体験プログラム	78	実施	中・高校生の夏休み期間に高齢者・障害者福祉施設、児童センターなどでボラン ティア活動の体験学習を実施しました。	○
39	29	職場体験	中学校期における様々な職場での体験活動を推進することにより「職業」や「仕事」への理解を深める事業	-	78	実施	市内8中学校全てで実施。	○
40	30	総合学習の活性化	小中学校の活性化を図るため外部人材（スクールボランティア、ゲストティーチャー、地域の人材・外国人）の積極的な活用	-	78	実施	ゲストティーチャーや外部講師などの活用。 特別非常勤講師の活用。	○
41	31	赤ちゃんふれあい交流事業	小中学生を対象とした赤ちゃん講座を開催し、乳幼児への理解を深めるとともに、小中学生と乳幼児がふれあう事業	-	78	実施	児童センターにて、赤ちゃんふれあい講座等を実施した。 実施か所数、利用者数→9か所、436人	○
42	32	農業後継者確保対策事業	将来を担う子どもを中心に農業のPRや体験を通じ、農業に対する理解の促進	-	78	実施	アグリライフ支援センターの体験・スポット講座 19回（6講座） 農業後継者確保対策事業20回	○
43	33	思春期保健事業	学年や年齢に応じた健康教育を学校と連携して行う事業	-	78	実施	思春期年代の主に体の相談（24人）。思春期保健士が電話・メール・面接で対 応。小中高校での健康教育（26回、1,415人）、健康教育物品の貸し出し （14回）、性の絵本の読み聞かせ（幼保育園8園）、長期休業前にチラシを市 内小学5～6年と中学1～3年生へ配布（3回、30,279人）	○
44	35	青少年健全育成事業	青少年健全育成会や育成協議会、育成連絡協議会が連携し、青少年をとりまく環境を浄化する活動や青少年の健全育成を図るための広報、啓発を実施	青少年をすこやかにはぐむ都市推進事業	78	実施	市内小中学校及び高等学校が設置する健全育成会が、あいさつ運動、街頭指 導、安全教室など、児童・生徒の健全な育成に資する取組を実施した。	○
				青少年健全育成推進事業	78	実施	各中学校区及び高等学校区が設置する健全育成協議会が、構成団体である各 学校の健全育成会の連携・情報交換ができるよう会議を開催した。	
45	36	困難を抱える若者への支援	ひきこもり、不登校といった困難を抱える若者及びその家族に対する支援の実施	若者相談窓口の設置	79	実施	困難を抱える若者及びその家族を対象とした相談支援を実施した。また、家族に対 象とした学習会を6回開催した。	○

実施状況：○…実施、×…未実施

## 子ども子育て支援事業計画実施状況一覧

【4 子どもの居場所づくり】

No.	事業	施策・事業名	内容	取組	ページ	実施の有無 (令和4年)	実施内容	実施 状況
46	38	民間児童クラブへの支援	民間児童クラブの運営に関する費用の補助	-	79	実施	運営支援補助や民間児童クラブ利用の保護者80人へ利用料補助を行った。	○
47	39	放課後等の子どもの居場所づくり	子どもを対象とした博物館体験講座やスポーツ教室の開催をはじめ、子どもの放課後や休日等の安全・安心な居場所を確保する事業を実施	放課後の子どもの居場所づくり	79	実施	「ボッチャスクール」「化石学んで発掘体験しよう」「ENJOY！親子ヒップホップ」などの講座を、子どもが参加しやすい土日や長期休み期間に開催した。	○
				スポーツ教室	79	実施	市スポーツ協会運営のもと、放課後や休日に参加できる各種スポーツ教室を小中高生を対象に実施することができた。	○
				歴史博物館での各種講座	79	実施	歴史博物館では夏休みに自由研究相談会を実施。市民ギャラリーでは、中学生美術講座、キッズ講座など小中学生対象講座を開催。埋蔵文化財センターでは子ども考古学講座を開催。	○
48	40	児童センター事業	児童に健全な遊びの場を与えることにより、体力を増進し情操を豊かにする事業	児童センター	79	実施	児童センターを運営した。実施か所数、利用者数→9か所、251,128人	○

実施状況：○…実施、×…未実施

# 子ども子育て支援事業計画実施状況一覧

【5 支援を必要とする子どもや保護者への対策】

No.	事業	施策・事業名	内容	取組	ページ	実施の有無 (令和4年)	実施内容	実施状況
49	41	ひとり親家庭相談	ひとり親家庭の抱える諸問題に対する母子・父子自立支援員による相談・助言・指導	-	79	実施	相談件数1,226件（生活一般、児童相談、経済的支援・生活支援）	○
50	42	ひとり親家庭日常生活支援事業	ひとり親家庭において技能習得のための修学、疾病等による一時的な生活の支障に対し、生活援助や子育て支援をする事業	-	79	実施	合計7日間実施（1世帯）	○
51	43	ひとり親家庭の家計負担軽減	児童扶養手当、県・市遺児手当、入進学祝い品の支給などひとり親家庭への支援	児童扶養手当	79	実施	441,035,150円支給 令和6年4月1日現在支給者1,104人	○
				県遺児手当	79	実施	32,574,975円支給 令和6年4月1日現在支給者499人	○
				市遺児手当	79	実施	60,035,000円支給 令和6年4月1日現在支給者1,387人	○
				母子・父子家庭医療	79	実施	ひとり親家庭の医療費を35,603件助成した。	○
				児童入進学祝い品の配布	79	実施	新小学生83人 新中学生169人 図書カード3,000円	○
				共同募金配分事業	79	実施	安城市遺児手当受給世帯のうち、新生活（小学校卒業の児童や中学校卒業の生徒、小学校入学の児童）を迎える児童及び生徒を対象に祝金を贈呈しました。	○
				歳末奨励品の配付	79	実施	児童扶養手当及び特別児童扶養手当受給者を対象に歳末応援金を贈呈しました。	○
52	44	ひとり親家庭への就業支援	ひとり親家庭の就職に役立つ講座や学校に通った際の費用を一部助成する事業	安城市自立支援教育訓練給付金	79	実施	対象者1人 補助額18千円	○
				安城市高等職業訓練促進給付金	79	実施	対象者14人 補助額15,463千円	○
				ひとり親家庭の支援事業	79	実施	自立を促すための給付金や貸付金に関する相談業務を実施した。	○
53	46	市内における児童発達支援	発達支援を必要とする子どもが増えており、サルビア学園での受け入れが困難となった場合は、民間活力の活用を企図した支援体制の拡充	児童発達支援事業	80	実施	サルビア学園児童数（月平均実人数）55.4人	○
					80	実施	月平均実人数55.4人	○
54	47	発達相談及び療育支援	発達に心配や遅れのある子どもを持つ家庭に対して、相談の実施や療育、関係機関との連携による集団指導を実施し、必要がある場合は福祉サービスプランを作成	障害児相談支援事業	80	実施	相談件数5,135件 計画作成819件 モニタリング1,324件	○
				1歳6か月健診事後指導会	80	実施	実施回数48回 参加延人数417人	○
				発達相談	80	実施	相談件数4,196件（電話相談1,801件 面接相談2,370件 医師相談25件）	○
				やまびこルーム事業	80	実施	参加人数132人	○
55	48	障害児を持つ家庭の負担軽減	特別児童扶養手当の支給や第3子以降でサルビア学園に通う子どもの給食費無償化及び低所得世帯のサルビア学園に通う子どもの給食費の減免	特別児童扶養手当	80	実施	特別児童扶養手当支給人数353人	○
				サルビア学園給食費給付金	80	実施	給食扶助費額1,877,335円	○
56	49	統合保育・交流保育	保育園、幼稚園、認定こども園においては、障害のある子どもの教育・保育ニーズを受け止め、障害のある、ないに関わらず、一緒に生活する中でともに育ちあう教育・保育の実施	-	80	実施	公立、私立合わせて21か所で実施した。	○
57	50	特別支援教育	発達障害をはじめ様々な要因により、学校生活において困難を抱えている児童・生徒への理解と支援体制の充実	インクルーシブ教育推進事業	80	実施	通級指導教室担当、特別支援コーディネーター、スクールアシスタントを対象とした研修会の実施。 スクールアシスタント（児童生徒支援等）の配置。	○

実施状況：○…実施、×…未実施

## 子ども子育て支援事業計画実施状況一覧

【5 支援を必要とする子どもや保護者への対策】

No.	事業	施策・事業名	内容	取組	ページ	実施の有無 (令和4年)	実施内容	実施状況
58	52	子ども家庭総合支援拠点の設置	虐待における相談体制を強化するために令和4年度までの設置を行う事業	-	80	実施	令和4年度から子ども家庭総合支援拠点を開設した。	○
59	53	虐待に関する相談	児童相談センター等の関係機関と連携をとり、児童虐待等に関する相談、訪問等を実施	-	80	実施	児童虐待に関する相談、訪問等を実施した。	○
60	54	生活困窮世帯の子どもへの学習支援	生活困窮世帯の中学生を対象に、学習することができる場を提供し、高校に進学できるように支援するとともに、高校進学者の高校中退の防止をする事業	生活困窮者自立支援事業（子どもの学習・生活支援事業）	81	実施	進学のための学習支援、学校の勉強の復習、宿題の習慣づけ及び学び直し等の学力向上のための支援を行う	○
61	55	生活困窮世帯への就労支援	生活困窮世帯を対象に、就労支援を行う事業	生活困窮者自立支援事業（自立相談支援事業）	81	実施	市内小中学校及び高等学校が設置する健全育成会が、あいさつ運動、街頭指導、安全教室など、児童・生徒の健全な育成に資する取組を実施した。	○
62	56	就学援助費の支給	経済的な理由により就学が困難な児童・生徒又は就学予定者の保護者に対し小中学校に係る学用品等の費用を援助	-	81	実施	各中学校区及び高等学校区が設置する健全育成協議会が、構成団体である各学校の健全育成会の連携・情報交換ができるよう会議を開催した。	○
63	57	通訳活用事業	外国籍児童を対象とした学校生活全般のポルトガル語やタガログ語の通訳によるサポート	-	81	実施	困難を抱える若者及びその家族を対象とした相談支援を実施した。また、家族を対象とした学習会を6回開催した。	○

実施状況：○…実施、×…未実施

# 子ども子育て支援事業計画実施状況一覧

【6 子育てしやすい社会環境の整備】

No.	事業	施策・事業名	内容	取組	ページ	実施の有無 (令和4年)	実施内容	実施状況
64	59	創業支援	創業希望者、創業間もない人を対象に事業展開、税制等の相談支援の実施	創業に伴う各種相談	81	実施	事業展開上の課題や税制等に関する相談支援を実施した	○
65	60	家事・育児等への参画に向けた学習機会の提供	男性の家事、育児、介護への参画や祖父母の子育て支援を促進するため講習会や学習機会の提供	パパ講座	81	実施	パパ講座を実施した。回数、参加者数→3回、84人	○
				育メン広場	81	実施	育メン広場を実施した。回数、参加者数→11回、149人	○
				パバママ教室	81	実施	べんきょう編13回621人：人形を使って抱っこ、オムツ交換等の実習、妊産婦の心の変化についてや歯の健康管理の話 えいよう編11回194人：妊娠期の正しい食生活を身につけるための講話と、調理のデモンストレーションと試食	○
				公民館講座	81	実施	男性が参加しやすい土日に「本格メンズヨガ」などの講座を開催した。	○
66	61	子育て世帯の男性に対する家事・育児参画	仕事と家事・育児などの両立に配慮した働き方に関する啓発及び企業に対する有給休暇、ノー残業デー制度などの取得の促進	働き方に関する各種情報の提供・周知	81	実施	チラシ配布など啓発事業を実施した	○
				企業へのワーク・ライフ・バランスの啓発	81	実施	令和モデルの生活様式やえるぼし認定企業のインタビューを掲載した男女共同参画情報誌をファミリーフレンドリー企業に配布した。	○
67	62	公園等の維持管理	子どもが安全に遊べる公園、児童遊園の管理	児童遊園等の管理	81	実施	123箇所の子どもの遊園の樹木剪定や遊具点検を実施し、遊具の更新や遊園内の遊具等の修繕を行った。	○
				公園と緑地の管理	81	実施	公園、緑地を適正に管理した。(107箇所)	○
68	63	多目的トイレ・おむつ交換台等の設置	愛知県「人にやさしい街づくりの推進に関する条例」に基づく公共施設等の整備	-	81	実施	明和小学校、桜林小学校、祥南小学校、総合運動公園に設置	○
69	64	見守り活動	各地域住民及び団体等による、児童・生徒の登下校の見守りや、パトロール活動の実施	スクールガード事業	81	実施	令和5年度、スクールガード延べ人数1,469人。	○
				パトロール活動	81	実施	交通指導員、交通安全リーダーによる登下校時の立哨活動	○
				老人クラブのパトロール	81	実施	児童が登下校する際の見守りを行った。	○
				公園の夜間パトロール	81	実施	103箇所の公園で実施した。	○
				犯罪・被害情報の提供	81	実施	安全安心メール、市ホームページ掲載による情報提供の実施	○
				地域こども見守り活動支援	81	実施	各町内福祉委員会が行う活動を支援した。地域によっては「夏休みこども見守り活動（長期休暇中のこどもの居場所提供）」などを行った。	○
70	65	「こども110番の家」	子どもを犯罪や危険から守るための「こども110番の家」の設置	「こども110番の家」	82	実施	個人、事業所などの協力により「こども110番の家」ののぼり旗を設置してもらい、子どもたちの安全の確保と地域の防犯意識の向上を図った。	○

実施状況：○…実施、×…未実施

## 子ども子育て支援事業計画実施状況一覧

【6 子育てしやすい社会環境の整備】

No.	事業	施策・事業名	内容	取組	ページ	実施の有無 (令和4年)	実施内容	実施状況
71	67	児童手当・特例給付の支給	子育て家庭の生活安定の支援及び、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的とした現金給付	-	82	実施	受給者数14,689人、支給額3,096,930千円	○
72	68	保育料等負担軽減	3～5歳の授業料、保育料の無償化、第3子以降及び非課税世帯の0～2歳の保育料・授業料の無償化	保育園、幼稚園、認定こども園の授業料・保育料無償化	82	実施	授業料・保育料の無償化対象者（R6.3） 1号 1,261人、2号 2,651人、3号 43人、私立幼稚園 1,130人	○
73	69	給食費負担軽減	第3子以降で保育園、幼稚園、認定こども園、小学校、中学校に通う子どもの給食費の無料化及び、低所得世帯の保育園、幼稚園、認定こども園に通う子どもの副食代の免除	第3子以降学校給食費無料化事業	82	実施	申請者 1,309人（交付1,271人、不交付38人）	○
				民間幼稚園等への補足給付事業	82	実施	民間幼稚園への補足給付事業として副食費補助を行った。 対象者 81人 補助額 2,403千円	○
74	70	高等学校等奨学金の支給	能力があるにもかかわらず、経済的理由により高等学校等の修学が困難な生徒に対しての奨学金の支給	-	82	実施	申請者 77人 （新規51人、継続26人） 受給者 69人 （新規43人、継続26人） 否認者 8人 （新規8人、継続0人） 取下げ 0人	○
75	71	私立高等学校等授業料の補助	私立高等学校等に在籍する生徒の保護者に対しての授業料の補助	-	82	実施	申請者 558人 受給者 486人	○

実施状況：○…実施、×…未実施

# 子ども子育て支援事業計画実施状況一覧

【7 地域社会における子育て支援】

No.	事業	施策・事業名	内容	取組	ページ	実施の有無 (令和4年)	実施内容	実施状況
76	75	地域活動事業	保育園等による園開放や、世代間交流、地域交流を目的とした事業の実施	園開放	83	実施	各園の計画に基づき実施した。	○
				地域活動事業	83	実施	各園の計画に基づき交流を行った。	○
77	76	子育てに関する情報発信	子育て支援情報を総合的にまとめた「子育て情報誌」の発行や、WEBやSNSを利用した情報発信の実施	子育て支援総合ガイドブック	83	実施	子育て情報誌を発行し配布した。	○
				子育て応援サイトの運営	83	実施	子育て応援サイト「ママフレ」による情報発信を行った。	○
78	77	子育てに関する相談	子育て支援センター、保健センター、保育園、幼稚園、認定こども園、社会福祉協議会等で年齢に応じた子育て相談の実施	-	83	実施	子育て支援センター、保健センター、保育園、幼稚園、認定こども園、社会福祉協議会等で年齢に応じた子育て相談を実施した。	○
				-	83	実施	全保育園・認定こども園で、年齢に応じた子育て相談、情報提供を行った。	○
				-	83	実施	栄養士、歯科衛生士、保健師による電話・来所（面接）での相談。	○
79	78	子育てに関する講座	まちかど講座、市民出前講座など、親子で参加できる、子育てのためになる講座などの実施	親子で参加できる各種体験講座の開催	83	実施	まちかど講座、市民出前講座では「子育て出前講座」「朝食のすすめ」などのメニューを取り入れ、公民館講座で「親子ふれ愛体操」などの講座を実施した。	○
				親子で参加できる『手づくり紙芝居教室』『アンフォーレサイエンス講座』などを実施。	83	実施		○
				子育て家庭教育に関する学習機会の提供	83	実施	地区公民館10館で乳幼児学級、家庭教育学級を実施した。	○
				親子遊び講習会	83	実施	親子遊び講習会を実施した。回数、参加者数→9回、416人	○
				育児講習会	83	実施	育児講習会を実施した。回数、参加者数→3回、39人	○
				子育て支援センター共通講座	83	実施	子育て支援センター共通講座を実施した。回数、参加者数→5回、270人	○
				子育て何でも相談広場	83	実施	子育て何でも相談広場を実施した。回数、参加者数→3回、106人	○
80	80	多世代間交流事業	親子ふれあい等の世代間交流事業の実施	地域ぐるみ親子ふれあい推進事業	84	実施	市内19学区で実施した。	○
81	81	安城市小中学校ふれあいネット事業	学校と家庭や地域の連携のもとに、児童や生徒に関わる問題に対する活動（講演会や研修会等）の実施	ふれあいネット事業	84	実施	ふれあいリーフレットを発行。	○

実施状況：○…実施、×…未実施